

広報は、中学校生徒会に委託して各家庭に配布しています。(発行予定日毎月15日) 広報への意見や話題などをお知らせください。

’82 7月
290号

広報

あいかわ

昭和57年7月20日 第290号 秋田県合川町 編集 総務課 電話 018678-2111

わたしたちの町

人口(男) … 4,635人
(女) … 4,968人
合計 … 9,603人
6月中の転入 … 20人
転出 … 22人
世帯数 … 2,315世帯

(6月末日住民登録調べ)

生まれ変わる工業団地 アリのよう大型機械

造成工事すすむ



団地いっばいに、大型機械がざつと五十台。アリのよう走り回るブルドーザーが地表をはだけ、ダンブトラックが行き交います。「まるで戦場のようだ」と工事関係者。

大野台工業団地では、県事業の造成工事が行なわれており、大野台の姿は大きく変わろうとしています。工事は四工区に分けて四業者に発注。総工事費は七億三千万円余り。団地のまん中付近では、誘致第一号の大野台電機株式会社(株)の造業工事がすすんでおり、明るい活気につつまれています。東洋精泊(株)、扶桑精工(株)の二社は六十一年操業開始。研修社員の日も早い帰町が待たれています。

変化する町の姿を見届けようと訪れる人も多く、一様に驚きの声。二十八・一ヘクタールの造成工事は年内には終わる予定です。(写真―最新鋭の重機械が縦横に走り回る)

大野台28.1ヘクタールで

交通対策に全力で

さらにすすむ企業誘致

町六月定例町議会は二十二日開会。行政報告の中で町長は、「さらに三、四社の企業誘致の実現が年内に実現する見通しである。」ことを明らかにしました。阿仁合線については第三セクターへの参画によって、鷹角線の開通をめざす考え方を示し、赤字バス路線についても「存続に全力をあげる」とのべました。

6月定例
町議会

町長の行政報告から

転作面積は
二百二十ハクタール

稲作は六月以降の好天によって成長が回復しています。今後指導センターを通じ、技術指導を徹底していきます。

水田再編は転作目標二百四ヘクタールに対して二百二十ヘクタールで実施。作目別には大豆四五・八%、飼料作物三九・二%。その他野菜等となつています。限度数量は昨年より千八百七十五俵多くなりました。

バス補助

打ち切りは三路線

赤字地方バス路線では、二ツ井合川線、美栄線、米内沢新田目合川線の三線への補助が、今年度限り打ち切りとなります。生活の基本的な問題であり、その対策について強く働きかけています。

大野台に

大開発計画を

大野台では各種開発、調査が行なわれており、本年度は国の広域農業開発予備調査が行なわれます。各種計画を整理し、実現させ、さらに国家的な事業を導入するため、県と広域市町村圏組合で一大開発計画を策定することにしています。

工業団地では県の整備工事が行われており、今後の誘致に期待しています。年内にさらに三、四社の誘致が実現する見通しです。

歯科医師は急な申し入れによ

五十六年度決算

一般会計実質黒字
六千二百万円余り

五十六年度決算見込は一般会計で、歳入二十九億四千七百五十四万五千円、歳出二十八億六千八百八十七万七千円、翌年度に繰り越すべき額千七百六十六万六千円、実質差引額六千二百三十五万五千円。特別会計では国民健康保険会計で五千三十一万六千円、診療所会計で二百七十八万円の繰越金が見込まれています。

可決された
主な議案

〇固定資産評価委員の選任について
成田織治氏(李岱)の任期満了により、杉淵四郎治氏(木戸石五七七歳)を選任することに同意しました。

▽補正予算

一般会計で一億千三百七十七万円を追加。担い手センター(三里)の建設費、林道等の建設費、農業施設の災害復旧費などが含まれています。

国民健康保険診療所特別会計では太陽熱利用設備の工事費など二千八百八十三万円を追加しました。

▽工事契約の承認

金沢市内の道路改良、川井地内の道路舗装新設工事の契約を承認。川井地内工事はお盆前に完成の予定です。

カミナリ

カミナリがくるのは、一般に雨が降り始めた初期。まだ小降りだから……と思っているうちにピカリ、ゴロゴロときてあわてさせられた経験をお持ちの方も多いことでしょう。

カミナリが一番多いのはやはり夏。激しい上昇気流で背の高い雲ができると、要注意です。海や山のレジャー客や農作業中の人など、全国の落雷による死傷者は毎年平均五十人前後です。「へそを出して寝ているとカミナリさんにとられる」のは健康のための注意。落雷の危険が多いのはむき出しの平らな場所にいる時です。空に近い物に落雷しますから、田んぼのまん中にいる時などは金属類がなくても危険です。雷鳴が近い時は、逃げ出すよりもまず伏せることです。家の中では部屋の中央が安全。電灯の近くは避け、コンセントを抜き、電話もやめましょう。

「稲光」
「稲妻」の呼び名にも表れているように、カミナリの光はお米を突らせると言われていま



歩行中よそ見おしやべり

事故のもと

合川中学校一年 伊藤裕 香さん
事故と火災のない
明るい町をつくりましょう。

町長日記から

七月三日、郡市の中学校各種競技大会が行われ、二区の野球で優勝候補の合川中が、鷹巣中と決勝戦で接戦を演じ、遂に押し出しの一点で惜敗。優勝することができなかった。

女子バスケットは、強敵大館一中を敗つて、これは接戦の結果、優勝した。嬉しい家でのバスケットチームの反省会が高田校長先生と合流し、すぐ野球の反省会に廻つたが、環境改善セン

町の計画などで

意見交換

部落代表者会議

部落代表者会議は十二日、役場会議室で開催。身近な問題や町の開発計画などについて、意見を交換しました。

あいさつの中で町長は当面する諸課題について説明。「下小阿仁バイパスは芹沢側から着手の見通しがついた」と報告。阿仁合線、工業開発、農業開発などについて見通しを語りました。話し合いの主な内容は次のとおりです。

▽町の土地利用計画ができる、計画以外の利用はできないのか
▽計画区分によって規制され、許可が必要になる。
▽水洗トイレの許可について
▽排水地の権利者の許可が必要である。県の機関で毎年、検査が行われる。
▽町道の舗装工事の考え方について
▽多額の経費がかかり、国県の補助等を積極的に導入する方針である。起債ワクの縮小などによって促進は難しい。

町モニター みんなの意見



町内の各小学校に都会からの児童を受け入れては？

問 合川町に都会からの委託小学児童を受け入れてはどうでしょうか。一校三十名から五十名範囲の寮を建設し、必要に応じて高校生の補充寮や夏期講習の寮などにも利用したいと思えます。学園都市構想の実現にもつながると思えます。

(六十代 男性)

町の意見 大変ユニークな発想で感謝にたえません。町では全国私学共済組合の施設の誘致など、文教都市的な開発についてその方途を探り、運動を重ねています。今後の考え方の貴重なご意見として参考にさせていただきます。

町内消費をすすめるよう

問 福祉の町の規模、発展の様子などにびびりしていませんか。福祉に力を入れることはすばらしいことだと思います。しかし町内の人が他町で買い物をする機会が多いよう、町の発展のためにも町で買物をするようにしたらよいのではないのでしょうか。

(二十代 女性)

答 今日多様化した消費者の要望に答えるためには、消費者の立場にたった商店経営の基本が大切です。町では合川町商店街診断を実施し、価格、鮮度に重点をおいて指導を行い、町内消費を呼びかけています。

国営開拓事業

大きな夢・先進地で語り合い

青森県屏風山を視察

きほの 大きさにびっくり

青森県屏風山開拓地は、津軽半島の日本海側の砂丘地帯。木造町、車力村の二町にわたる千五百六十六畝を国営で開発し、一大畑作地帯が出現しました。全圃場に張りめぐらされた散水施設網(スプリンクラー)が砂丘を緑に変えつつあります。



写真上—開拓地の中央で現地担当官と話し合い。当町の様子とあわせて、熱心な質問が続きます。写真右下—スプリンクラー、舗装された農道などの設備が目を見せます。

に加わりました。現地では、広大な開拓地にびっくり。いきおいよくふき上げるスプリンクラーの下で、すいか、メロン、大根、ムギなどが栽培されています。一区画は六畝(六町歩)。

かぎは やり手と やる気



視察後に、全員で意見交換。「問題はやり手とやる気だ。視察地でもやる気のある畑と、やる気のない畑は全くちがっていた」と参加者の感想。「さらに研究を重ねよう」と一致した意見。国営開拓事業は補助内容が最も有利な事業と言われるだけに大きな期待が聞かれました。大野台地区は三町全域にわたって昭和六十年をめどに調査。三町の各農家の意向を積み上げて、「未来図」づくりがすすめられることになりました。

農家の理解で開発を

有利な高率の補助

県農業 水利課長 中道 宏氏が講演

均の耕地は百五十七畝、日本はわずかに一畝。外国の農産物は安く、国産のものは高いため日本の農業は苦勞しています。当地区もその例にもれず、経営規模を拡大し農業

は開発の最適地。有利な補助を活用して開発を行うことが町の発展につながる。と力説しました。中道氏の講演の中からお知らせします。

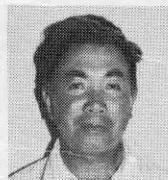
も悪条件下で肉用牛に取り組み、出稼ぎの減少と若年層の定着を図っています。農業が富む—これが町の発展につながります。



金沢 山田市右工門さん

競争に 負けないで

愛生園に勤めており農業ではありませんが、大野台の未開の部を毎日ながめています。屏風山は六畝に五人の参加者でしたが、もっと一人当りの規模を大きくしたら魅力があります。作目を選ぶのは農家の責任で、販売経路を確立し他の団地との競争に打ち勝つ努力が必要だと思います。



雪山 田岡 一さん

もう少し 若ければ

規模の大きさにびっくりしました。もう少し若ければ、ぜひ自分でも取り組んでみたいものです。作目も、いろいろやってみたいものがあります。土地条件にあわせて、当部落あたりに開拓の余地がないでしょうか。転作との関連もあり、開発への期待は大きいものがあります。



桃栄 佐賀滝四郎さん

見て一言 調査と 話し合いを

この機会に期待するものはいっぱいあります。有利な条件を活用して、排水対策などをすすめてほしいと思います。じゅうぶんに調査し、部落の人たちとも話し合いを深めてほしいことです。私たちの年代よりも、若い者たちが作ることにあります。若い人たちの意向が大切です。

お盆の1日、ふるさとのかおりを たっぷりと 合川町マトビ、ふるさと祭り、総参加盆踊り

8月14日 阿仁川堤防・農村環境改善センター前広場
出演予定 各部落の獅子踊り、駒踊り、奴踊り、太鼓など。駅前・李岱間で盆踊りを予定しています。

あなたも参加・わたしも声援 みんなで参加し盛り上げよう



第28回 町民体育祭

8月1日(日)合中グランド

わが家のわたしの宝もの

11

「私の宝物は『思いやり』と『誠実』。多くの人から受けた思いやりと誠実が私の心を慈雨(じう)となつてうるおしてくれています。」と福岡さん。人々とのふれ合ひで育つた「心」を表わす多くの「宝物」の中から選んでいただきました。

「この魔除けのかざり物は、土濃塚婦人会長さんから、おみやげにいただいたものです。心の弱い私は、心の迷いを払うときにこの置き物に目をやります。感動し感謝し、肉親と同じ無限の愛を感じております。」

過去と現代を見くらべながら「豊かな生活とはなつたが、果たして平和で不安のない毎日をおくつていられるだろうか?」と疑問をなげかける福岡さん。「苦勞していた時代には、みんなが心をひとつにして助け合ひ誠実に生きていたと思います。子供たちの非行問題など、患まれた時代になつて、不安な世界になつていようです。」教員歴を経た福岡さんには、子供たちの未来が特に心配なようです。



駅前 福岡エイさん

婦人会などで、町の仲間たちとともに活動してきた福岡さん。数年前には長い闘病生活をおくり、また元気に活動しています。

「何度か死ぬか生きるかを感じることもありました。みんなの『思いやり』と『誠実』が自然な形で私を力づけ励まして下さいました。皆さんの「心」が私には何よりの「宝物」です。」

「自分に打ち勝ち、努力し、色々な境過を経験し、思いやり誠実を心に結ぶ。誠実が人間像に刻まれていく。そんなことを考えています。」——静かに力強く生きる決意を語って下さいました。

(このコーナーでは、わが家のわたしの宝もの、または、つくり遊ぼう親子でいっしょにをお届けします。みなさんの「宝もの」をお知らせください。)

魔よけの置き物 思いやりと誠実のあかし

今年もめざす全国優勝

合高フェンシング県制覇

六月十一日から開かれた全県高校フェンシング大会で、合川高校は女子優勝、男子準優勝。女子は続く東北大会でも優勝しており、全国大会での活躍が期待されています。



伝統ある合川高校フェンシングも、女子の全県総合大会での優勝は初めて。個人の部では伊藤選手が、二位を占めました。

藤益美選手(杉山田正作さん長女)が優勝。杉山田保美選手(杉山田忠道さん長女)が三位。東北大会では伊藤選手、杉山選手が、二位を占めました。県大会の合高勢では柔道の佐藤昇選手(能代市出身)が優勝。成田和人選手(駅前徳郎長男)が三位。女子バレーボールが三位と大活躍。会場をわかせました。

フェンシング全国大会は八月五日から鹿児島県で開催。ご声援ください。写真―東北大会をめざして、役場を訪ねた合高選手団。前列右から杉山保美、伊藤美御所野恵子、湊美緒子、永坂公

子、平川美樹子選手。後列右から収入役、教育長、永井教頭先生、小山、船木、成田監督。柴田成人、高橋敏和、金田浩樹、鈴木清彦、佐藤昇選手。町長、助役。

中学校郡大会 女子バスケット優勝

中学校郡大会では女子バスケットボールが優勝。剣道土濃塚隆選手(芹沢・義夫長男)走り高跳び木村美香子選手(下杉徳蔵長女)が個人優勝しました。

女子バスケットは準決勝上小阿仁中戦を一点差で勝ち抜き、決勝では大館一中と対戦。三点差で破り、劇的な優勝を飾りました。その他の上位入賞は次のとおりです。(敬称略) 準優勝 野球・剣道男子団体、庭球女子団体、陸上三種後藤篤志、バレーボール男子、三千成田芳昭、一年千五百村木村隆、一年百野藤藤さおり、一年八百桜田淑子、走幅跳館岡絹子

電気料のチャンピオン

年間では冷蔵庫

夏は、クーラーが家庭用電力消費のトップですが、年間を通して見た場合は、毎日休みなく電気を使っている冷蔵庫がいちばんです。暑い夏は、食品の保存に冷蔵庫が活躍する季節。省エネルギーとは、一言で言えば、ケチケチすることではなく、いかに効率的に上手にエネルギーを使うかということ。冷蔵庫の上手な取り扱ひ方を、

いま一度、考え直してみよう。【置き場所】日の当たる所やガスコンロのそばなど、熱気のある場所には置かないように。同時に、冷蔵庫の背面は、少なくとも壁から十センチ離して置くようにしよう。【ドアの開閉】一回ドアを開けると、中の空気の三分の二は外気と入れ替わ

みんなで作る

ふくこの町

ゆたかにしよう みんなの力で

南小学校四年 土濃塚 勝 信さん

福祉の町

【節約を】

り、そのたびにモーターが回り、電気を使います。ドアの開け閉めは、少なく、手早く、そつと、心を掛けましょう。【庫内の整頓】食品をすき間なく詰め込むと、冷気の流れが悪くなって冷却効果が落ち、電気の使用量が増えます。詰め過ぎないようにしましょう。【点検】ドアのパッキングがいたんでいると、すき間ができて冷気が逃げ、電気のコストになります。ときどき、パッキングの点検をしましょう。



3



19

親子読書会
心をこめて
手紙を書く

第十一回親子読書会は七月二日、合川町教育研究所福岡龍太郎先生を中心に「手紙の書き方」について学習しました。福岡先生は「伝える機能を育てるために手紙は大切。相手に対して正確に、心をこめて書く練習をしよう。」と呼びかけて、よい手紙、悪い手紙の例を紹介。「電話の時代こそ、言葉を書くことが必要。子供の世代から手紙に親しめるように心がけよう。」と話しました。

あなたもどうぞ

親子読書会へ

第十二回親子読書会は次のとおり開かれます。

七月三十日(金)

午後六時半から

農村環境改善センター

内容 「ない赤おに」

田広介(ひろすけ)作、「あめだま」

新美南吉(にいみなきち)作、題材に学習し合います。どちらも幼児にたいへん人気のある作品です。



図書室

一冊の本

おしぼちゃんのなかよしだあれ
ぶん・え
かこさとし

「いたい、いたい、歯がいたい。」と泣いている子どもはいませんか。いっしょに泣いているお母さんもあることでしょう。むし歯の子供は、多くの人の悩みです。

この本は生まれて初めてはえてくる乳幼児の歯の問題をやさしく楽しく理解する一冊です。むし歯で泣く子どもの絵や元気に遊ぶ子どもの絵が、幼児にもすなおに受け入れられることでしょうか。お母さんが優しく語りかけながら、いっしょに絵を楽しんでください。子どもの健康を願ひ、心が自然と伝わることでしよう。

役場庁舎に町彰

泉屋光男氏から寄贈

役場庁舎の表面に、銀色に輝く町のシンボル町彰がかかげられています。この町彰は芹沢出身の泉屋光男さん(故・豊治さん長男)仙台商工芸社社長から贈られたものです。泉屋さんは装飾関係の工事にたずさわっており、ふるさとへの厚意を寄せられたものです。

善意のご寄付

(敬称略)

【香典返しにかえて】

藤岡昭作 羽立(故父 福治)

豊村政志 増沢(故祖母ミネ)

【広報部送料として】

札幌市東区北三十九条東二十一

【訂正】 広報前号の西根田金

田喜代之さんからのゲートボ

ル用具の寄贈先をことぶき荘

(誤り)「エコーハイツ」に訂正

します。謹んでおわび申し上げます。

慶中だより

6月届

○お誕生おめでとうございます。

小田朋子 重良長女 木戸石

成田沙陽香 次雄長女 李倍

佐々木美香 洋 長女 明田

中村理恵 義徳長女 木戸石

●謹んでお祝い申し上げます。

後藤長一郎66 良光の父 下杉

藤岡福治71 本人 羽立

町の辞令

【退職】

▽佐藤昭蔵(総務課長)

▽高橋 真(歯科医師)

【任用】

診療所看護婦 齊藤洋子

同准看護婦 桜田初子

【異動・昇格】

▽総務課長 安部辰之助(財政課長)

▽財政課長 高橋宮雄

(財政課長補佐)▽診療所主事

田中ノリ(診療所技術吏員)

▽総務課主事 齊藤悦子(診療所同)

▽財政課主事 近藤チカ子(診療所補助看護婦)

▽農林課主事 山田尊子(診療所補助看護婦)